

わたしたちの 日本一 美しい村



広報

しらかわ

SHIRAKAWA

2011年11月14日発行 第484号



「幸せ願い獅子舞奉納」

(鳩谷どぶろく祭 10/16)



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合
白川村は「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています

がんばろう
日本!

白川村民は東日本を
応援しています

11月号

平成22年度決算報告…2ページ

カメラさんぽ…6ページ

「日本で最も美しい村」連合 加盟町村44へ…12ページ

表彰等…13ページ

平成22年度

決算報告

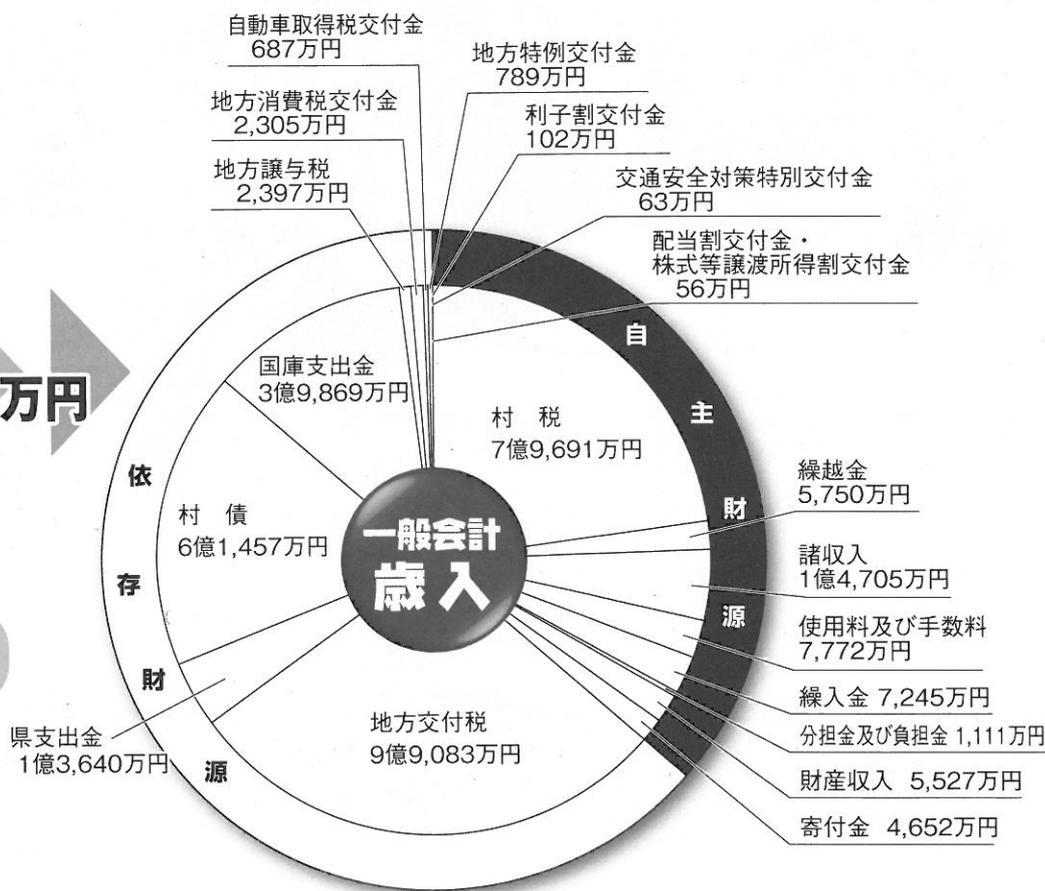
9月21日(水)第3回白川村議会定例会において、平成22年度一般会計・特別会計の決算が認定されましたので、その概要をお知らせします。

村は第5次総合計画に基づいた美しい村づくりを推進し、第4次行政改革大綱による行財政改革を進め、村民の生活環境及び利便性や、安心安全かつ豊かな暮らしの向上に資する施策を実施してまいりました。

※記事中の金額は万円未満切捨て表示です

一般会計歳入
34億6,909万円

3,769万円



一般会計の歳入決算額は、対前年度比4億109万円減額の34億6909万円になりました。8特別会計の歳入合計を合わせた村の歳入総額は、47億2175万円です。これに対し、一般会計の歳出決算額は、対前年度比3億8128万円減額の34億3140万円になりました。特別会計歳出合計を合わせた村の歳出総額は、46億4246万円です。歳入歳出ともに前年度より4%弱の減となりました。

翌年度への繰越事業は、村道鳩谷馬狩線改修工事、平瀬街なみ環境整備事業の他に、国の緊急経済対策にかかる補正予算成立により計上した白川保育園屋根塗装工事、ライトアップ倉庫改修事業、看板改修事業、村道萩町幹線側溝改修事業、小型動力ポンプ軽積載車購入事業、小型動力ポンプ積載車購入事業などがあります。

歳入歳出差し引き額3769万円から、翌年度へ繰り越す一般財源1507万円を引いた実質収支額は2262万円で、村の財政収支は安定しているといえます。

一般会計の歳入のうち、最も大きなものは「地方交付税」の9億9083万円で、歳入全体の約29%を占めています。次に大きなものは「村税」の7億9691万円で、約23%の財源となりました。次に、一般会計歳出のう

ち、実施した主な事業等についてご報告します。

22年度最大の投資的経費は、統合小学校建設事業で、2億8085万円を支出しました。つづいて、中学校大規模改修事業2億3305万円。この他、学校関連事業として統合小学校渡り廊下整備事業1629万円、児童生徒輸送用バス整備事業1405万円があります。

◆村民の生活環境及び 利便性の向上

アナログ放送が終了するにあたり、馬狩地区の地上デジタルテレビ難聴対策として工事費用210万円、牧・御母衣テレビ組合共同施設組合へ154万円を支出しています。

村内のごみ処理業務委託料として1236万円支出しています。村では、一般棄物処理基本計画を策定し、ごみの減量化及び再資源化に努めています。

冬期間の除雪経費として、5034万円を支出しています。

◆安心安全な村づくり

地域防災の強化に向けた防災施設整備として、全国瞬時警報システム整備事業に270万円支出しています。

医療費等の助成事業として、小学1年生から中学3年生までを対象に児童等医療費

助成事業304万円、村内に居住されている人工透析患者等の負担軽減のために、人工透析患者移動支援事業279万円などを支出しています。

高齢者福祉として、介護認定を受けた高齢者を対象に入浴サービスを提供する生きがい支援活動事業400万円、高齢者世帯などの緊急通報を受信する緊急通報サービス事業を行っています。

少子化対策として、婚姻意欲を持った若者の出会いの場を提供するなどの結婚支援事業に141万円。また、定住の意思をもつものの婚姻に対して結婚祝い金を支給する事業50万円を支出しています。

ライフラインに係る整備事業として、上町水管橋改修事業に592万円、長瀬地区水道施設新設事業として2205万円、小白川地区配水管布設替工事を目的に552万円支出しています。

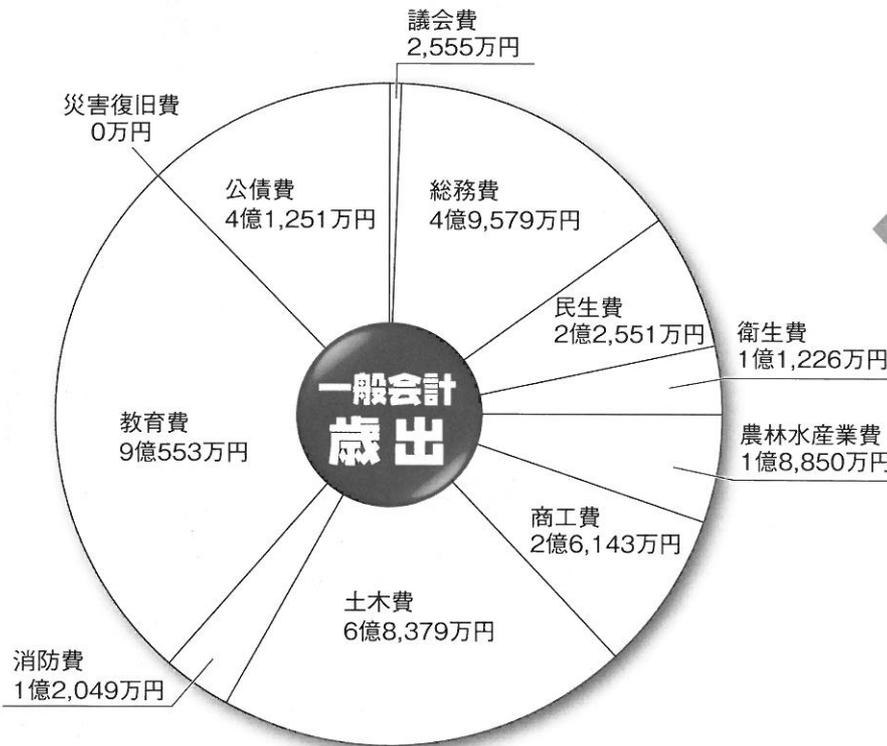
◆日本一美しい村づくり

「日本で最も美しい村」連合の5周年記念式典をトヨタ白川郷自然学校等で開催し、全国の加盟町村など多くの来場をいただき、地域産業の活性化など美しい村づくりについて意見交換がなされました。この式典開催に135万円支出しています。

村内の豊かな自然を守るため、せん孔性害虫駆除対策として殺菌剤注入など475万

一般会計歳出
34億3,140万円

一般会計差引額



円、燻蒸伐倒や不用木伐採などに347万円を支出しています。

世界遺産保護に向けて、荻町伝統的建造物群保存地区保存事業として5960万円を支出し、合掌家屋屋根の葺き替えや石積修理を行いました。

また、世界遺産合掌造り保存財団への補助事業は、合計で2960万円支出しています。

美しい沿道景観づくりのための、花街道・花いっぱい運動推進事業に505万円支出しています。

最後に、借入金と基金の状況についてご報告します。

一般会計と特別会計をあわせた村の借入金総額は、53億7429万円、前年度末現在高より、2億5218万円の増額となりました。

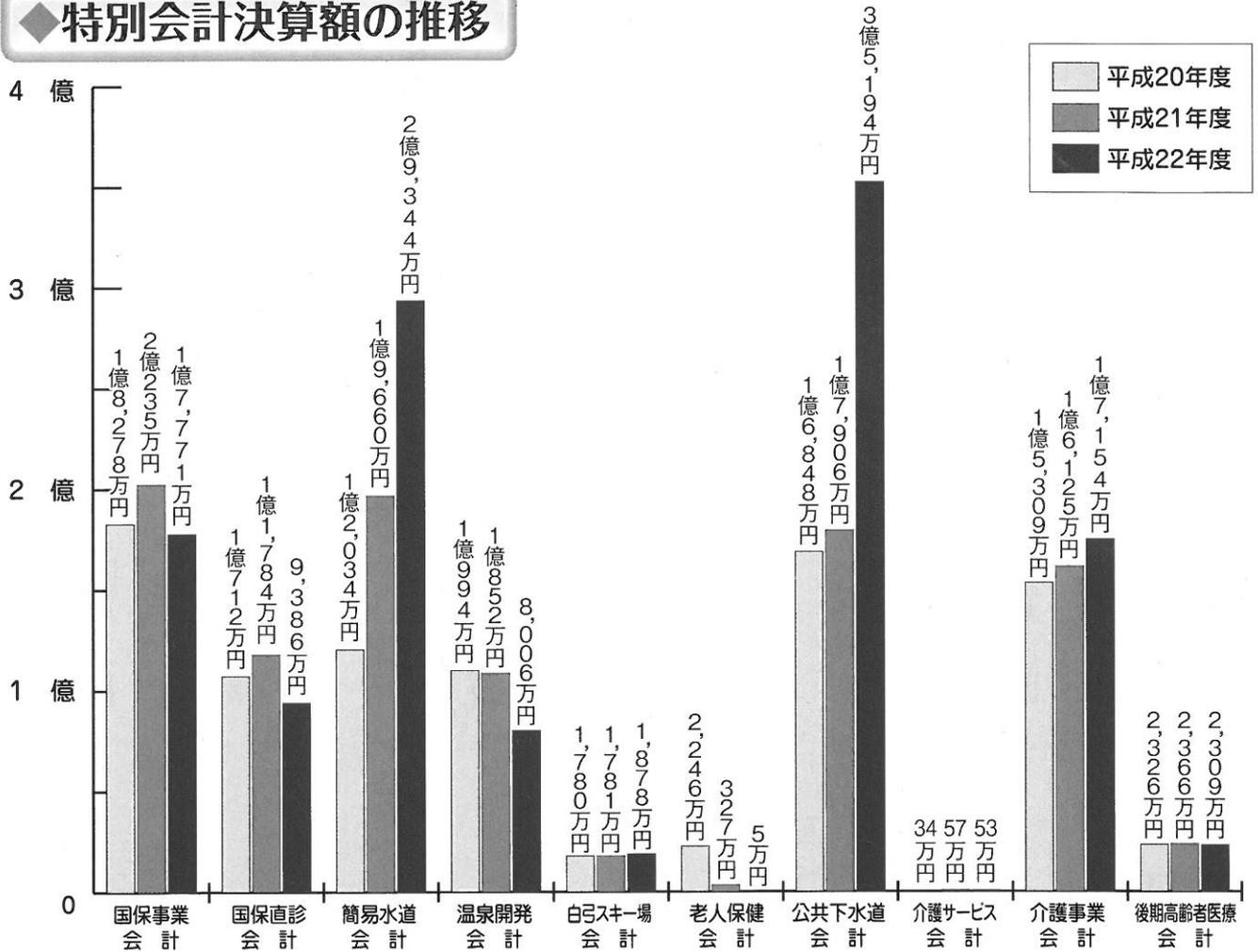
一方、一般会計と特別会計あわせた村の基金残高は、対前年度末比1億8712万円増額の、22億8199万円となっています。

以上が、平成22年度決算の概要です。

白川村民が、元気で豊かに、安心して暮らせる村をつくるために、今後も、さらに健全で堅実な自治体運営の推進に努めます。

村づくりに対する村民皆様方のご理解とご協力をいただきますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

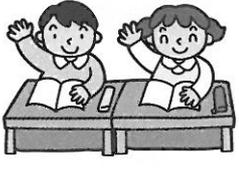
◆特別会計決算額の推移



◆村民1人あたりでは・・・

(平成23年3月31日現在の人口1,790人で算出しています。)

一般会計支出 **1,916,983円**(対前年度比 241,958円減)

 総務費 276,980円	 土木費 382,007円	 公債費 230,457円	 教育費 505,885円	 商工費 146,055円
 農林水産業費 105,308円	 民生費 125,985円	 衛生費 62,716円	 消防費 67,315円	 議会費 14,275円

その他：諸支出金・・・0円 災害復旧費・・・1,113円

貯金(基金残高) 1,175,110円(対前年度比 90,192円増)

借金(地方債残高) 1,580,804円(対前年度比 112,074円増)